

令和8年度戦略的スマートシティ実装タイプにおける政策テーマ（案）

国土交通省
都市局 国際・デジタル政策課
デジタル情報活用推進室

戦略的スマートシティ実装タイプの テーマ点検について

令和7年度コミッティ議題2：戦略的スマートシティ実装タイプのテーマ点検について

戦略的スマートシティ実装タイプ：国が定める特定のテーマに合致し、実行計画に基づく先端技術等を活用した先進的な都市サービスについて早期に実証からまちへの実装までを一体的に実施する事業。なお、「スマートシティ実装計画」の**初年度から3箇年以内（年度末まで）に実装**することとし、実装の定義等を記したスマートシティ実装計画を定めること。

戦略的スマートシティ実装タイプにおける政策テーマ（以下、「戦略的テーマ」とする）の点検：過年度の民間事業者からの技術提案の実施結果や令和7年度実証事業の進展、社会情勢の変化、先端技術の進展などの観点から戦略的テーマの点検の方向性を整理。**点検の方向性についてご意見があればいただきたい。**

令和7年度 戦略的テーマ		令和7年度採択
テーマ①	災害リスク情報等を含めたまちづくり計画のデジタル化	○仙台市
テーマ②	リアルタイムでの環境情報の提供等による回遊の高度化（暑熱対策等）	△（民間事業者からの技術提案あり）
テーマ③	地域における屋内外の面的な見守りのデジタル化	×



令和8年度に向けて戦略的テーマ①～③について点検

戦略的テーマの点検（都市局案）		
テーマ①	令和7年3月に南海トラフ巨大地震の被害想定（第二次報告）が発表され、住民ニーズや災害リスクを同一基盤で可視化・分析し、都市計画に直結される仕組みは今後も重要性を増すことから、テーマとして継続し、引き続き採択事業について推進、実装を目指す	令和7年 令和8年 令和9年 令和10年 令和11年 テーマ① 令和7年度採択 テーマ② 令和7年度2次採択（目論見） テーマ③ テーマ③見直し 令和8年度採択
テーマ②	夏期の高温化や、猛暑期間の長期化による「まちの周遊・回遊性」が低下している中、リアルタイム環境情報を活用した暑熱対策は依然として喫緊の課題であり、昨年度の民間事業者からの技術提案では確度の高い提案が多数寄せられたことから、テーマとして継続の上、新たな事業採択を目指す	
テーマ③	自助・共助だけではカバーできない地域の面的な見守りは引き続き重要分野であるが、令和8年度では実装への移行を見込めるシーズを掘り起こすため、新たに戦略的に推進すべきテーマを設定する	

成熟社会の共感都市再生ビジョン（取り組むべき施策）

1. 協働型都市再生によるウェルビーイングの向上

- 事業環境の変化を踏まえ、限られた事業費の中で収益を最大化する観点から、魅力的な施設の整備及び管理運営に課題。
- 脱炭素化等による環境負荷の低減、地域固有の文化の振興等に対応する都市再生の理念を構築し、ウェルビーイングの向上を促進。
- 持続的なエリアマネジメント、地方創生、アフォードビリティの確保等、ソフト面を含む多様な工夫を講じる公共貢献の評価を促進。

2. 余白を楽しむパブリックライフの浸透

- 都市に将来の可変性・柔軟性を許容する「余白」を残すことで、パブリックスペースにおける多様な活動を創出する視点を重視。
- ウォーカブル政策とほこみち・交通政策との連携、民地も含むパブリックスペースの更なる利活用、事業初動期の準備段階の充実を促進。

3. 地域資源の保全と活用によるシックプライドの醸成

- 登録有形文化財、地方指定文化財、昭和期に建てられた魅力的な建造物など、毀損・滅失の危機にある地域資源をまちづくりに活用。
- シックプライドの醸成による域内への磁力の強化、国内外の観光客の誘客による域外から稼ぐ力の強化・保全への再投資が必要。
- 関係省庁で連携して、歴史まちづくりの裾野の拡大、将来的な活用を前提としたエリア価値を高める地域資源の保全を促進。

4. 業務機能をはじめ多様な機能の集積による稼ぐ力の創出

- 都市は、創造的活動を活性化する「共創の場」として、ヒト・コト・アイデアが集い、出会い、新たな価値やイノベーションを創造・創出する舞台。
- 立地適正化計画に業務機能はじめ様々な機能を位置付ける等により、居住機能との近接性の確保による居住者の利便性向上を促進。

5. 共創・支援型エリアマネジメントによる地域経営

- エリアマネジメント団体は、主体的に地域に関わり合いながら、居住者や来訪者等と新たな価値や営みを共創し、地域経営を担う存在へ。
- 計画段階から将来的な管理運営を見据えた仕組みづくりや、エリアマネジメントの官民協調領域を位置付けた活動計画の策定を促進。



令和7年度コミッティ議題2：戦略的スマートシティ実装タイプのテーマ点検について

戦略的テーマの整理：昨年度の戦略的テーマ③を見直すにあたって、都市局が注力している政策テーマ別に地域が抱える課題を分類し、各課題の優先度を整理。戦略的テーマ①、②は継続して募集することを想定していることから、戦略的テーマ①、②で包含されない「コンパクト・プラス・ネットワーク」および「地方都市等の再生」から課題と新規戦略的テーマを整理してはどうか。

都市局の政策テーマ	#	課題分類	課題の詳細	優先度	優先度の理由
安全・安心、 防災・減災・復興まちづくり (募集テーマ①) 安全で災害に強い都市の形成	1	市街地の 生活圏利便性や 賑わい機能の低下	人口減少や少子高齢化により中心市街地の人口密度が低下し、地域の魅力度が低下する	○	再開発等が進まない本質的な課題をスマートシティによって解決を図るものであり、提案を促すのはどうか
まちづくりGX (募集テーマ②) 環境負荷の少ない 都市環境づくり					
コンパクト・プラス・ ネットワーク コンパクトで効率的な 都市構造の実現		交通インフラの適正 配置や運行最適 化が困難	公共交通の路線・便数不足、老朽化により利用者減・採算性低下する	△	持続的な公共交通は重要な課題だが、モビリティ関連の取組はすでに多くの事業が推進されているところであり、本事業のみではなく他機関と連携した取組を推進してはどうか
		地域資源（自然・ 伝統文化・ローカル 産業・人的資源など） の活用機会の不足	地域資源（自然・伝統文化・ローカル産業・人的資源など）の全体像や価値が十分に把握・可視化されておらず、資源が適切に評価・活用されていない	◎	地域資源の有効活用は既存資源の掘り起こしと再活用の観点からまちなかの形成や都市再構築に不可欠であるため、新たな地域資源の活用モデルの提案を促すのはどうか
地方都市等の再生 地域資源を活用した 自律的な地域運営の推進	4	継続的な担い手確保と自律的な運営体制の構築が困難	補助金や外部依存型の運営モデルが中心で、地域内で経済的価値が循環する自律的な運営モデルが定着していない また地域外からの協力者と継続的な関わりを持ち、役割を担える環境が構築できない	○	人口減少、少子高齢化社会ではスマートシティによって地域の活性化を促進することは重要な課題である エリアマネジメント等の側面で市民や関係人口の地域運営への参画を目指す仕組みの提案を促すのはどうか

令和7年度コミッティ議題2：戦略的スマートシティ実装タイプのテーマ点検について

民間事業者から募集する戦略的テーマ案：前項の課題分類をもとにスマートシティ施策による課題解決が見込めるサービスイメージおよび民間事業者から募集する戦略的テーマを整理。**戦略的テーマ案に関して改善点など屈託ないご意見と他に追加すべきテーマ案があればご提案をいただきたい。**

#	課題分類	サービスイメージ	サービスの詳細（例）	戦略的テーマ案	サービス対象
1	市街地の生活圏利便性や賑わい機能の低下	新たに公共施設、公園、商業施設、住宅（マンション）等を仮想的に配置した際、賑わい度や商業市場性のスコアをシミュレーションできるサービス等	・人流データや施設配置データ等を軸に、エリアの状況を数値化 ・公共施設、商業施設、住宅（マンション）等を仮想的に配置し、AI・統計モデル等を活用して、人流・消費行動・回遊の変化を予測するとともに、賑わい度をスコア化 ・施設の推定来街者数、平均滞留時間、消費額などから商業市場性スコアを算出 ・再開発・再配置シミュレーションによる、住民目線での都市政策の効果予測や民間活力の参入促進 等	賑わい度や市場性のスコア化・シミュレーションによる市街地活性化政策の高度化	地方公共団体・民間事業者（デベロッパーなど）
3	地域資源（自然・伝統文化・ローカル産業・人的資源など）の活用機会の不足	地域資源をデジタルマッピングし、利用ニーズのマッチングを支援するサービス等	・地域資源の可視化とマッチング機能により、地域課題に対する共創プロジェクトの創出を促進（古民家×地産地消レストランのような食文化体験と空間価値の掛け合わせなど） ・民間事業者等としてまちづくりにコミットし、ニーズとシーズを繋ぐことが出来る地域に根ざす事業者・有識者等（共創パートナー（仮称））と連携し、地域の共創経済を創出することを目指したサービス設計 ・行政の政策目標や地域制度と接続し、マッチングの内容に合わせた補助金申請サポートとして活用 等	地域資源の可視化と共創パートナー（仮称）との連携によるビジネス創発による地域の賑わい・生業創出	市民・民間事業者・非営利団体
4	継続的な担い手確保と自律的な運営体制の構築が困難	市民・関係人口による地域への関わりが「信頼」と「収益」に繋がる自律分散型のエコシステムの創出等	・地域への貢献活動をトークン化する仕組みにより、「地域への関与＝価値」として蓄積され、個人や団体がNFT等を通じてオーナー（権利者）としてプロジェクトに関われる経済循環型のまちづくりモデル ・DAOを基盤に個人の地域貢献活動に対するインセンティブ付与や投票集計等、管理を完全自動化し、住民・関係人口が”提案し、投資し、運営する”まちづくりを実現 ・デジタルコミュニティ上で集まるアイデアやニーズを吸い上げ都市計画に反映し、また、個々人のコミュニティ関与履歴や貢献度を可視化することで適正人材の発掘・マッチングによる計画の事業化を推進 等	地域内外の共創による持続的・自律的（経済循環型）まちづくりの高度化	市民・民間事業者・非営利団体

本日は議論いただきたいこと

- **戦略的テーマ（案）および民間事業者から募集する際のサービスイメージに関する課題・改善点**
 - 都市局として取り組むテーマはどのようなものが望ましいか。
 - 3つの重要課題に対する戦略的テーマ（案）およびサービスイメージを整理したが、各テーマ・サービスの実効性、実装可能性、波及効果などの観点から、課題点や改善点はあるか。